



託北だより「あすなろ」No.73

「和」～敬・愛・信～

令和8年2月13日(金)

熊本市立託麻北小学校

文責：小倉 秀俊



HPコード

☀️「和をもって貴しとなす」

厳冬の2月前半でしたが、週末に向かって寒さが和らいできました。ただし、インフルエンザBの流行の中にあり、まだまだ油断ができません。来週には授業参観・学級懇談会が予定されていますので、それまでには収まってほしいものです。

さて、以下は2月12日の全校朝会で話した内容です。今回リモートで行いました。

2月は、日本の昔からの呼び方で、なんというのでしょうか。「如月(きさらぎ)」と言います。いろいろな説がありますが、「衣更着(きさらぎ)」といって、「春に近づいているけど、まだまだ寒いので、服を重ね着しないとイケない」という意味があるそうです。中には、「自分は重ね着の必要はない。」という人もいます。とにかく風邪をひかないように、自分で調整してください。これも考える力です。

さて、昨日の2月11日(日)は「建国記念の日」でした。2月23日(金)は、「天皇誕生日」です。この2つの祝日には共通することがあります。23日は、今の天皇「徳仁(なるひと)」様の誕生日です。11日は、初代の「神武天皇」が即位された日として伝わっていて、それが建国記念の日の由来になっています。実は、この神武天皇は、託麻北小校区に関係があるのです。乙姫神社を知っていますか、10月にお祭りがあって、皆さんの中には、神楽を舞った人もいますね。そこに祭られているのが、神武天皇のお母様だそうです。

もう一つ、2月に誕生した人がいます。(画像を見せる)誰でしょう。これは昔の5千円



札です。聖徳太子です。2月7日に誕生されたと言われています。天皇にはなりませんでしたが、代わりに政治を行いました。今でいうと高市総理大臣です。聖徳太子は日本で初めての憲法を作りました。その一条が「和を以て貴しとなす」です。託麻北小の校訓と同じですね。



そういえば、今、ミラノで冬のオリンピックをやっていますね。オリンピックのマーク知っていますか。五輪ですね。ここにも「わ」があります。五つの輪はどうなっていますか。重なっていますね。なぜですか。それは、世界は一つということです。世界中の人が手を取り合って、協力して、平和な世の中にしましょうという意味が込められています。託麻北小の輪も一つではありません。みんなが協力して、楽しい学校にしましょうという意味が込められています。さあ、3学期も半分が過ぎました。「和」を大切に、みんなで協力して過ごしてほしいと思います。

これで、お話を終わります。しっかり聞いてくれてありがとうございました。

☀️ 「白亜の外壁」

2月11日(祝)に、用事があって学校に来ましたら、丁度、工事の方が足組を撤去していました。

そこから現れたのは、見違えるような校舎の姿でした。白亜とは大げさかもしれませんが、とてもきれいになっていました。全面の回収が終わるのは3月に入ってからだそうです。



(予定よりも遅れています。)工事の方には、何とか卒業式までは間に合わせてほしいと伝えています。

12日の朝には4階の音楽室も顔を出していました。

☕ コーヒーブレイク



右の図を見たことありませんか。中学国語1年光村「ちょっと立ち止まって」という教材の「ルビンの壺」と呼ばれているものです。白を中心にみると向かい合った人の顔、黒を中心にみると壺が見えます。このように、見る中心を変えることで、見えるものが変わります。つまり、視点を変えることで物の見え方が違ってくるのです。他にも、角度や遠近を変えることで違うものに見えることがあります。例えば遠くから見た富士山はきれいですが、近くに行くと岩がごつごつしています。これは、物事の見方や考え方にも通じます。特に今の時代、情報がネットに溢れています。中にはフェイクの情報も混じっています。このような中、一つの情報源に固執してしまうととても危険です。これは、人の見方にも通じます。外見だけであるいは一回の発言だけで判断したり評価したりすることはできません。時々「立ち止まって」別の見方を試すことが大切だと思います。



中学校1年国語教科書
光村図書より